

製品名: リボソームタンパク質 S12 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17173**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	15kDa

抗原情報

遺伝子名	RPS12
別名	RPS12; 40S ribosomal protein S12
遺伝子 ID	6206.0
SwissProt ID	P25398
免疫原	抗血清はヒト RPS12 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 83-132

背景

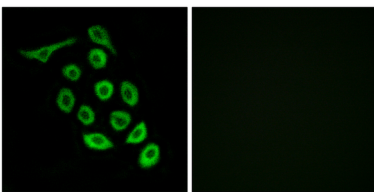
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4種類の RNA と約 80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、40S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の S12E ファミリーに属し、細胞質に局在しています。大腸がん患者では、対照群の正常結腸粘膜と比較して、この遺伝子の発現が亢進していることが観察されています。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理済み偽遺伝子がゲノム中に散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]類似性: リボソームタンパク質 S12e ファミリーに属します。、

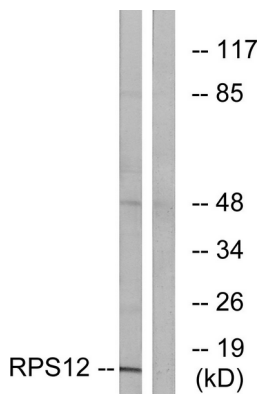
研究分野

リボソーム;

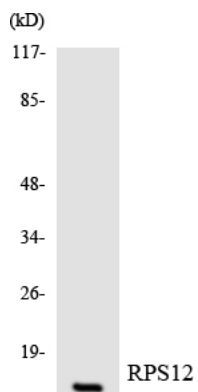
画像データ



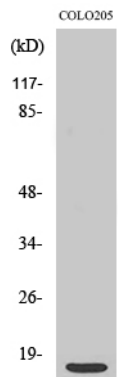
RPS12 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



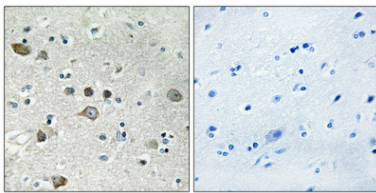
RPS12 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RPS12 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



リボソームタンパク質 S12 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。